

越前市

所属議員

吉田啓三

産業目線

<p>【活動選定項目】</p>	<p>①カーボンニュートラル(CN)への対応</p>																																																																																																																																																							
<p>具体的取り組み項目</p>	<ul style="list-style-type: none"> 北陸新幹線越前たけふ駅周辺の新たなまちづくりでは、DX*（デジタルトランスフォーメーション）や再生可能エネルギーの導入推進等により、持続可能な経済と環境が両立する「フォレストシティ& 越前市版スマートシティ」の実現を目指しています。 二酸化炭素の排出量削減につながる取り組みについて、市民や事業者がすぐに取組めるよう、省エネ行動とそれに伴う二酸化炭素削減効果などを分かりやすくまとめ、周知します。 																																																																																																																																																							
<p>前回まで活動状況</p>	<ul style="list-style-type: none"> 市民がゼロカーボンへ向けての「みんなで止めよう 地球温暖化」と題して家庭で実践10の取り組み～脱炭素社会実現のために～を展開 「越前市ゼロカーボンシティ宣言」を行い、2050年までに二酸化炭素実質排出量をゼロにするという目標の実現に向けて、国と同じ目標に向かって、市民・事業者・行政が一体となって取り組んでいくという姿勢を示しました。 																																																																																																																																																							
<p>今回 具体的活動</p>	<div style="display: flex; justify-content: space-between;"> <div style="width: 45%;"> <h3>脱炭素社会の実現に向けた基本方針</h3> <p>基本方針 関連するSDGs</p> <p>重点項目</p> <p>基本方針1 地球環境に関すること 脱炭素社会の実現に向けた都市づくり</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 施策1 再生可能エネルギーの普及推進 ● 施策2 地球温暖化防止に向けた取り組みの推進 <p>重点的取り組み</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 重点1 ゼロカーボンシティ宣言 ● 重点2 二酸化炭素排出削減目標を設定 ● 重点3 RE100*エリアの検討 ● 重点4 公共施設への太陽光発電設備の設置促進 </div> <div style="width: 45%;"> <h3>太陽光発電設備導入の取り組み</h3> <p>(2) 具体的な取り組み</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 令和12年までに、設置可能な公共施設数の50%に太陽光発電設備導入を目指します。 ● 新たに公共施設を建設する際は、太陽光発電設備の設置を検討します。 <p>公共施設における太陽光発電設備の導入予定</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>番号</th> <th>施設名</th> <th>最大出力(kW)</th> <th>運用開始予定年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1</td> <td>武生中央公園温水プール複合施設(仮称)</td> <td>192.0</td> <td>令和4年度</td> </tr> <tr> <td>2</td> <td>道の駅 越前たけふ</td> <td>107.2</td> <td>令和5年度</td> </tr> <tr> <td>3</td> <td>西校区 公立認定こども園(仮称)</td> <td>未定</td> <td>令和5年度</td> </tr> </tbody> </table> <p>再生可能エネルギーと地球温暖化防止</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 施策1 再生可能エネルギーの普及推進 <table border="1"> <thead> <tr> <th>指標名</th> <th>単位</th> <th>基準値(基準年)</th> <th>目標値(目標年)</th> <th>指標選択理由</th> <th>目標水準設定理由</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>太陽光発電設備補助件数</td> <td>件/年</td> <td>23 (R2)</td> <td>35 (R8)</td> <td>太陽光発電設備導入支援の成果を示します。</td> <td>基準年から約5割増を目指します。</td> </tr> </tbody> </table> <ul style="list-style-type: none"> ● 施策2 地球温暖化防止に関する取り組みの推進 <table border="1"> <thead> <tr> <th>指標名</th> <th>単位</th> <th>基準値(基準年)</th> <th>目標値(目標年)</th> <th>指標選択理由</th> <th>目標水準設定理由</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>越前市の二酸化炭素排出量</td> <td>千t -CO₂ (H30)</td> <td>1,460.8 (R)</td> <td>1,037.2 (R8)</td> <td>脱炭素社会実現に向けた市の取組み成果を示します。</td> <td>基準年比29%削減を目指します。</td> </tr> <tr> <td>市施設におけるエネルギー消費原単位*削減率(学校・公民館等を除く)</td> <td>%</td> <td>100 (R2)</td> <td>94 (R8)</td> <td>令和2年度を基準として毎年1%の削減を目指します。</td> <td></td> </tr> <tr> <td>電気自動車・燃料電池自動車補助件数</td> <td>件/年</td> <td>10 (R2)</td> <td>20 (R8)</td> <td>電気自動車及び燃料電池自動車導入支援の成果を示します。</td> <td>基準年から倍増を目指します。</td> </tr> </tbody> </table> </div> </div> <div style="width: 45%;"> <h3>【図や活動の様子が分かる写真など】</h3> <p>事業種別 脱炭素社会の実現に向けて事業所や工場で実践するべきCO₂の削減につながる取り組み</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>行動</th> <th>削減可能なCO₂ (千t/年)</th> <th>削減可能な削減率 (%)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>熱源・燃焼設備</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>空気を早く暖めてボイラ等の燃焼設備を運転する</td> <td>3.0 ~ 200</td> <td>2.0 ~ 500</td> </tr> <tr> <td>二次燃焼炉の状態に応じて運転圧力調整し、運転圧力による燃焼効率向上を図る</td> <td>1.0 ~ 30</td> <td>10.0 ~ 100</td> </tr> <tr> <td>ボイラ等の燃焼効率向上を図る</td> <td>0.2 ~ 20</td> <td>1.0 ~ 100</td> </tr> <tr> <td>燃焼炉の燃焼効率を向上させる</td> <td>1.0 ~ 130</td> <td>~ 800</td> </tr> <tr> <td>燃焼炉の燃焼効率を向上させる</td> <td>1.0 ~ 70</td> <td>5.0 ~ 400</td> </tr> <tr> <td>設備</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>エネルギー効率の良い風動機ボイラの導入</td> <td>1.0 ~ 900</td> <td>~ 3,000</td> </tr> <tr> <td>経年劣化などにより燃焼率が低下した燃焼炉を高効率型の製品に更新する</td> <td>2.0 ~ 30</td> <td>2.0 ~ 90</td> </tr> <tr> <td>燃焼炉の燃焼効率を向上させる</td> <td>10.0 ~ 100</td> <td>20.0 ~ 500</td> </tr> <tr> <td>燃焼炉の燃焼効率を向上させる</td> <td>1 ~ 100</td> <td>300 ~ 3,000</td> </tr> <tr> <td>空調・換気設備</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>季節に応じて空調運転時間をこまめに変更する</td> <td>1.0 ~ 400</td> <td>0.0 ~ 400</td> </tr> <tr> <td>窓扉、不気味な窓の閉鎖</td> <td>1.0 ~ 1,000</td> <td>4.0 ~ 3,000</td> </tr> <tr> <td>暖房器具の燃焼効率向上を図る</td> <td>0.1 ~ 2,000</td> <td>0.3 ~ 200</td> </tr> <tr> <td>設備</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>高効率空調機に更新する</td> <td>0.2 ~ 800</td> <td>1.0 ~ 1,000</td> </tr> <tr> <td>ファンベルトの交換時期に高効率型のファンベルトへ変更する</td> <td>0.2 ~ 50</td> <td>1.0 ~ 200</td> </tr> <tr> <td>インバータによるファン速度制御(VAV)の導入</td> <td>0.4 ~ 500</td> <td>2.0 ~ 2,000</td> </tr> <tr> <td>結露対策</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>設備</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>温水型ヒートポンプの導入</td> <td>1.0 ~ 20</td> <td>2.0 ~ 70</td> </tr> <tr> <td>高効率ヒートポンプ給湯器への更新</td> <td>30 ~ 60</td> <td>60 ~ 200</td> </tr> <tr> <td>高効率ガス給湯機に更新する</td> <td>~ 90</td> <td>~ 300</td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>運用改善</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>不要な暖房などの不要暖房や不要照明のこまめな消灯</td> <td>0.2 ~ 100</td> <td>1.0 ~ 600</td> </tr> <tr> <td>パワコン等 DA 機能の付録機を導入する</td> <td>0.1 ~ 1</td> <td>0.4 ~ 5</td> </tr> <tr> <td>設備</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>入浴センター方式の導入</td> <td>0.1 ~ 60</td> <td>~ 200</td> </tr> <tr> <td>省エネ型給湯機への導入</td> <td>1.0 ~ 100</td> <td>2.0 ~ 500</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>55 ~ 6,765</td> <td>414 ~ 16,565</td> </tr> </tbody> </table> <p>※表中の数値は、(削減1)を2割増しして表記しているため、合計が合わないことがあります。</p> <p>上記の取組みを全て行えば、1年間で55千tのCO₂の削減につながります ※上記の数値は削減目標です</p> <p>1事業者が1年間に排出する量をどのくらい削減できるの？</p> <p>全事業者が取り組んだら、目標達成にどのくらい貢献できるの？</p> <p>1事業者の年間排出量 約248.4t-CO₂を約22%削減できます</p> <p>削減目標値 423.6千t-CO₂の約57%削減に貢献します</p> </div>	番号	施設名	最大出力(kW)	運用開始予定年度	1	武生中央公園温水プール複合施設(仮称)	192.0	令和4年度	2	道の駅 越前たけふ	107.2	令和5年度	3	西校区 公立認定こども園(仮称)	未定	令和5年度	指標名	単位	基準値(基準年)	目標値(目標年)	指標選択理由	目標水準設定理由	太陽光発電設備補助件数	件/年	23 (R2)	35 (R8)	太陽光発電設備導入支援の成果を示します。	基準年から約5割増を目指します。	指標名	単位	基準値(基準年)	目標値(目標年)	指標選択理由	目標水準設定理由	越前市の二酸化炭素排出量	千t -CO ₂ (H30)	1,460.8 (R)	1,037.2 (R8)	脱炭素社会実現に向けた市の取組み成果を示します。	基準年比29%削減を目指します。	市施設におけるエネルギー消費原単位*削減率(学校・公民館等を除く)	%	100 (R2)	94 (R8)	令和2年度を基準として毎年1%の削減を目指します。		電気自動車・燃料電池自動車補助件数	件/年	10 (R2)	20 (R8)	電気自動車及び燃料電池自動車導入支援の成果を示します。	基準年から倍増を目指します。	行動	削減可能なCO ₂ (千t/年)	削減可能な削減率 (%)	熱源・燃焼設備			空気を早く暖めてボイラ等の燃焼設備を運転する	3.0 ~ 200	2.0 ~ 500	二次燃焼炉の状態に応じて運転圧力調整し、運転圧力による燃焼効率向上を図る	1.0 ~ 30	10.0 ~ 100	ボイラ等の燃焼効率向上を図る	0.2 ~ 20	1.0 ~ 100	燃焼炉の燃焼効率を向上させる	1.0 ~ 130	~ 800	燃焼炉の燃焼効率を向上させる	1.0 ~ 70	5.0 ~ 400	設備			エネルギー効率の良い風動機ボイラの導入	1.0 ~ 900	~ 3,000	経年劣化などにより燃焼率が低下した燃焼炉を高効率型の製品に更新する	2.0 ~ 30	2.0 ~ 90	燃焼炉の燃焼効率を向上させる	10.0 ~ 100	20.0 ~ 500	燃焼炉の燃焼効率を向上させる	1 ~ 100	300 ~ 3,000	空調・換気設備			季節に応じて空調運転時間をこまめに変更する	1.0 ~ 400	0.0 ~ 400	窓扉、不気味な窓の閉鎖	1.0 ~ 1,000	4.0 ~ 3,000	暖房器具の燃焼効率向上を図る	0.1 ~ 2,000	0.3 ~ 200	設備			高効率空調機に更新する	0.2 ~ 800	1.0 ~ 1,000	ファンベルトの交換時期に高効率型のファンベルトへ変更する	0.2 ~ 50	1.0 ~ 200	インバータによるファン速度制御(VAV)の導入	0.4 ~ 500	2.0 ~ 2,000	結露対策			設備			温水型ヒートポンプの導入	1.0 ~ 20	2.0 ~ 70	高効率ヒートポンプ給湯器への更新	30 ~ 60	60 ~ 200	高効率ガス給湯機に更新する	~ 90	~ 300	その他			運用改善			不要な暖房などの不要暖房や不要照明のこまめな消灯	0.2 ~ 100	1.0 ~ 600	パワコン等 DA 機能の付録機を導入する	0.1 ~ 1	0.4 ~ 5	設備			入浴センター方式の導入	0.1 ~ 60	~ 200	省エネ型給湯機への導入	1.0 ~ 100	2.0 ~ 500	合計	55 ~ 6,765	414 ~ 16,565
番号	施設名	最大出力(kW)	運用開始予定年度																																																																																																																																																					
1	武生中央公園温水プール複合施設(仮称)	192.0	令和4年度																																																																																																																																																					
2	道の駅 越前たけふ	107.2	令和5年度																																																																																																																																																					
3	西校区 公立認定こども園(仮称)	未定	令和5年度																																																																																																																																																					
指標名	単位	基準値(基準年)	目標値(目標年)	指標選択理由	目標水準設定理由																																																																																																																																																			
太陽光発電設備補助件数	件/年	23 (R2)	35 (R8)	太陽光発電設備導入支援の成果を示します。	基準年から約5割増を目指します。																																																																																																																																																			
指標名	単位	基準値(基準年)	目標値(目標年)	指標選択理由	目標水準設定理由																																																																																																																																																			
越前市の二酸化炭素排出量	千t -CO ₂ (H30)	1,460.8 (R)	1,037.2 (R8)	脱炭素社会実現に向けた市の取組み成果を示します。	基準年比29%削減を目指します。																																																																																																																																																			
市施設におけるエネルギー消費原単位*削減率(学校・公民館等を除く)	%	100 (R2)	94 (R8)	令和2年度を基準として毎年1%の削減を目指します。																																																																																																																																																				
電気自動車・燃料電池自動車補助件数	件/年	10 (R2)	20 (R8)	電気自動車及び燃料電池自動車導入支援の成果を示します。	基準年から倍増を目指します。																																																																																																																																																			
行動	削減可能なCO ₂ (千t/年)	削減可能な削減率 (%)																																																																																																																																																						
熱源・燃焼設備																																																																																																																																																								
空気を早く暖めてボイラ等の燃焼設備を運転する	3.0 ~ 200	2.0 ~ 500																																																																																																																																																						
二次燃焼炉の状態に応じて運転圧力調整し、運転圧力による燃焼効率向上を図る	1.0 ~ 30	10.0 ~ 100																																																																																																																																																						
ボイラ等の燃焼効率向上を図る	0.2 ~ 20	1.0 ~ 100																																																																																																																																																						
燃焼炉の燃焼効率を向上させる	1.0 ~ 130	~ 800																																																																																																																																																						
燃焼炉の燃焼効率を向上させる	1.0 ~ 70	5.0 ~ 400																																																																																																																																																						
設備																																																																																																																																																								
エネルギー効率の良い風動機ボイラの導入	1.0 ~ 900	~ 3,000																																																																																																																																																						
経年劣化などにより燃焼率が低下した燃焼炉を高効率型の製品に更新する	2.0 ~ 30	2.0 ~ 90																																																																																																																																																						
燃焼炉の燃焼効率を向上させる	10.0 ~ 100	20.0 ~ 500																																																																																																																																																						
燃焼炉の燃焼効率を向上させる	1 ~ 100	300 ~ 3,000																																																																																																																																																						
空調・換気設備																																																																																																																																																								
季節に応じて空調運転時間をこまめに変更する	1.0 ~ 400	0.0 ~ 400																																																																																																																																																						
窓扉、不気味な窓の閉鎖	1.0 ~ 1,000	4.0 ~ 3,000																																																																																																																																																						
暖房器具の燃焼効率向上を図る	0.1 ~ 2,000	0.3 ~ 200																																																																																																																																																						
設備																																																																																																																																																								
高効率空調機に更新する	0.2 ~ 800	1.0 ~ 1,000																																																																																																																																																						
ファンベルトの交換時期に高効率型のファンベルトへ変更する	0.2 ~ 50	1.0 ~ 200																																																																																																																																																						
インバータによるファン速度制御(VAV)の導入	0.4 ~ 500	2.0 ~ 2,000																																																																																																																																																						
結露対策																																																																																																																																																								
設備																																																																																																																																																								
温水型ヒートポンプの導入	1.0 ~ 20	2.0 ~ 70																																																																																																																																																						
高効率ヒートポンプ給湯器への更新	30 ~ 60	60 ~ 200																																																																																																																																																						
高効率ガス給湯機に更新する	~ 90	~ 300																																																																																																																																																						
その他																																																																																																																																																								
運用改善																																																																																																																																																								
不要な暖房などの不要暖房や不要照明のこまめな消灯	0.2 ~ 100	1.0 ~ 600																																																																																																																																																						
パワコン等 DA 機能の付録機を導入する	0.1 ~ 1	0.4 ~ 5																																																																																																																																																						
設備																																																																																																																																																								
入浴センター方式の導入	0.1 ~ 60	~ 200																																																																																																																																																						
省エネ型給湯機への導入	1.0 ~ 100	2.0 ~ 500																																																																																																																																																						
合計	55 ~ 6,765	414 ~ 16,565																																																																																																																																																						